

緊急プラン(素案)に対する市民意見【提案】

No.	種別	意見
	提案	提案 街路樹、公園樹の大きさを決める。街路樹高さ4～5mとする。 ・将来剪定費の節約となる。 ・市民が公費節減に関心を持つと思う。
006	提案	民間温水プール借上げ事業廃止について ただ廃止するのではなく、(廃止すると北摂で唯一温水プールを持たない市になってしまいます。)高齢者の転倒予防などで非常に成果の出ている水中歩行教室などを開催して、継続する方法がたくさんあります。辞めるのは簡単ですが、高齢者の医療費抑制や肥満防止という観点からみても水泳や水中運動は非常に効果があります。 また小中学校の水泳授業を民間温水プール利用して実施することにより水道代の大幅な削減につながります。活用する方法がたくさんあるにもかかわらず、安易に廃止するのはち拙すぎると考えます。
155	提案	「箕面市の水道事業はどうなっているか」 箕面市の水道局の事業はどうなっているのでしょうか？ 補助金を出していないのでしょうか？ また施設の老朽化で再構築する必要はないのでしょうか？ どれくらい民間委託が進んでいるのでしょうか？ 累積赤字はないのでしょうか？ 黒字なのでしょうが、今後のことをふまえ上下水道もこれを機会に見直してもよいのではないのでしょうか？ ご参考迄に「宝塚市上下水道事業集中改革プラン」を添付してメールします。
157	提案	「施設のアウトソーシングを」 値上げと言っていますが、思い切って領域なく全ての施設のアウトソーシング(指定管理者制度)を導入し進めていってはいかがでしょうか？ 箕面市業務再構築計画は抽象的です。 具体的な建物の名前や金額、実施行う時期など明記すべきではないのでしょうか？ メイプルホールやグリーンホール、図書館、葬儀、生涯学習センターなど実施すべきだと思います。 また本当に市が、公共でしなければならないのか？も検討すべきです。 市が運営したら補助金を払わなければなりません、民営化したら民間企業は税金払いますし固定資産税も入ってきます。 箕面市の財政危機の中で、維持する施設が多すぎるものがあげられていました。 それならば、現在の維持費とアウトソーシングすることによってかかる費用など各施設ごとに、市民に提示し、引続き、市が運営していくのか？アウトソーシングするのか？ 意見を聞いたほうが良いと思います。 箕面市が維持しているを領域無くピックアップし、添付の「宝塚市アウトソーシング推進計画」や池田市の「第3章 課題別年度別集計表 公共施設の見直し」のように具体的に提示されることを希望します。
158	提案	「箕面市の外郭団体にありかたについて」 箕面市にも外郭団体があり、それぞれに補助金を出しているのですが、本当にその外郭団体は必要で、それだけの補助金を出すべきなのでしょう？ いまではNPO法人など、違った形の法人も増えています。 今、見直す時期にきているのではないのでしょうか？ で池田市のような「外郭団体評価表」を箕面市の外郭団体に照らし合わせたときどうなるのか？ 知りたいですし、評価すべきです。 池田市では見直しするようです。 ご参考迄に池田市の「外郭団体見直し検討委員会 報告書」と「外郭団体評価表」を添付してメール致します。

No.	種別	意見
159	提案	「第2総合運動場のプール廃止について」 第2総合運動場のプール廃止の反対意見が多いのですが、それなら東部地区の小中学校のプールを1週間程度、週をずらして開放されたら如何でしょうか？幼児は入りにくいかもしれませんが。私が以前住んでいた、東京都杉並区は1週間程度各小中学校のプールを無料開放していました。私は利用しました。
205	提案	「今ある保育園の分園を」 認可保育園に申し込んでも入れない待機児童が増えてきています。今日の7月17日の社説に「いまあるものを工夫して使おう。小中学校の空き教室や公民館、賃貸住宅を利用して認可保育園の「分園」をつくることもできる。」とありました。現在少子化で学校でも空きスペースが目立ますが、新しい建物を作らず、分園を作ることで待機児童の解消はできないのでしょうか？
208	提案	「箕面市も介護支援ボランティア制度を」 介護保険給付費の抑制や、介護保険料負担軽減や、人手不足解消、高齢者の介護予防や社会参加活動を促す意味でも東京都稲城市の介護支援ボランティア制度導入の検討をされてみてはいかがでしょうか？稲城市の介護支援ボランティア制度資料を添付してメールします。
239	提案	196に統合
251	提案	まず「緊急プラン」などと称して市民の目を誤魔化すことや、軽薄なパフォーマンスではなく、しっかりした理念を持って市政に取り組んで頂きたい。 1)まずは彩都の利権絡みの開発は即刻中止とすること 将来的に膨大な市民負担になることは明らかであり、利権絡みの開発に血税を濫費することは許されぬ。環境破壊は犯罪行為に等しい。 2)入札の談合を徹底的に究明し、入札結果を市民に公開すること 談合が行われていることは、すでに一部の業者が認めており、その大要は市民も把握している。宝塚、枚方市の轍を踏まぬように。 3)市長をはじめ、市職員、議員の報酬を2～3割カットし、厳しい生活を強いられている市民と幾分でも同じ苦しみを共有して頂きたい。 そうすれば、今何をすべきかは自ずと見えてくるはずである。 4)それにしても「みどりを守る」をはじめとする市長の公約はどうなったのでしょうか。崩壊寸前の自民党の腐敗した政治を箕面に持ち込まないで頂きたい。
264	提案	前回は書きました。障害者への削減は、今年度は、見送られ先送りとなりました。削減先にありきではなく、当事者達の話聞きつつ進めていく姿勢は取り続けて欲しいです。ただ前回開発の費用が指摘されていましたが、私自身も今の時代に信じられない費用が新市街地プロジェクトに投入されていると思います。土地区画整理事業に支出していませんというものの、学校、下水道、日常の諸々が市の負担となります。今一度考え直すべきだと思います。森町の住民も思った程のびず、これからの彩都も果たして？マークがつき決して甘い見積もりではやっていけません。住民に我慢を強いるなら、税金の使い道を正してから行ってほしいものです。今の国と同じ姿勢では箕面に住んで良かったと思われません。地方分権が進んでいく中、箕面市は箕面市らしく何も全国レベルに合わせる事なく、税金の使い方を市民に納得出来る使い方にしていただきたいものです。今は、開発ストップ、未来への第一歩も子育てだけでなく高齢化が進む中、高齢者への配慮も不可欠になります。福祉重視に行っていってほしいです。

No.	種別	意見
267	提案	<p>北大阪急行延伸のための積立がはじめられているそうだが、北摂山麓の東西に長い市には、バス路線の充実をはかることが肝要と思われる。</p> <p>箕面森町だの彩都だの、開発による破たんの方が心配である。小中一貫校を作れば新住人がふえるという考えは楽観的すぎないだろうか。</p> <p>以上のようなことに使うお金は、市立病院とか障害者施策とか、低所得者向けの老人施設、将来を託す青少年のタメに使ってほしい。新築の第一中学校が全体を現してとてもうれしい！</p> <p>突然現れた山上のゴルフ場の異様な建造物におどろいている。山と川の自然をようやく残す、わが箕面は、近郊住民の宝です。これ以上いじくらないでください。</p>
270	提案	<p>緊急プラン87項目どれを見ても、削減、廃止、値上げなど、サービスを受けておられる市民の方にとっては、厳しい内容ばかりですね。箕面市に住んで3年になりますが、これだけ削らないとダメなら、箕面市に越してきた意味がなくなります。市長は、三位一体の改革について、国にもの申されたのでしょうか？当然、市に入ってくるお金が入ってこなくなるのですから、国に対してもっときちんとものを言える市長でなければ、経常的に赤字が累積して行くのは当たり前です。そのつけを市民に回すのは、いかがなものでしょうか。市長の姿勢が問われますね。やっぱり自民党の市長だからですか？</p> <p>87項目の中で、大きな割合を占めているのが、箕面森町や、彩都の今後の公共施設の建設、道路などに、莫大な税金が投入されるのではありませんか。国や府に対してものが言えない、そんな市政になっているのではないですか。市民を締め付けるのではなく、上に対してもっとものを言って下さい。思い切って、箕面森町、彩都の開発をやめて下さい。今ならできるのではないですか。</p> <p>土地事業には箕面市は支出していませんとわざわざ注釈を付けていますが、初期投資はしなくても、後の事業は箕面市がすることになるのは見えています。その試算もきっちり資料の中で、市民に説明する責任があるのではないですか。怠慢です。説明責任を果たしていない。</p> <p>ああ、引越して来るではなかったと後悔しています。こんな市民が増えますよ！！</p> <p>最後に、パブリックコメントといいながら、市民の意見をどれだけ反映させていくか、姿勢が問われますよ。行政側は、とりあえず市民に意見を聞いたと言う形、ポーズだけにしないようにして下さい。</p>
300	提案	<p>「長寿祝金制度を廃止し、介護ポイント制の導入を」 2009年4月6日の新聞記事(日経)を添付してメール致します。 長寿祝金制度は、敬老思想の高揚と福祉の増進に寄与することを目的と言われていますが、それなら添付の新聞記事のように介護ポイント制を導入されたほうが、介護予防と、65歳以上であれば、年齢に関係なくポイントを換金でき、効果的だと思います。 ただ、ばら撒くなんて時代にあっていません。</p>
391	提案	<p>行政職員が削減案を策定し、市民からの意見を募集するだけでなく、主権者である市民とともに財源活用を議論する場を設けることを要望します。</p> <p>その前提で、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 特別職の報酬額を4年間で退職金が支給されることも勘案し、生活給ベースで適正額を算出すること。 2. 職員給与総額を抑制する方策として、第5次総合計画で予定されている「新たな公共の担い手」の誕生も勘案し、職員数の適正化を図ること。